

取付板 TP2

HA121J/HA122J/JH121T/JH122T用 | 据付/取扱説明書

2022.10.

安全にご使用いただくために

取付板TP2の使用対象について

- ・取付板TP2は、ドレンポンプ専用の取付板です。

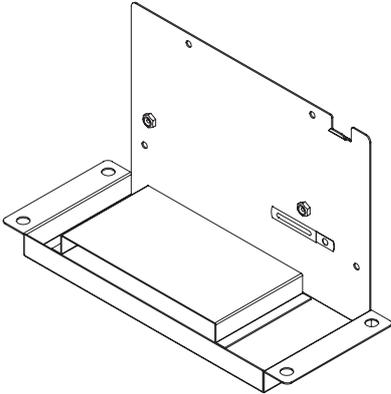
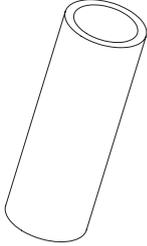
選定時のご注意

- ・適応機種は、HA121J、HA122J、JH121T、JH122Tです。
- ・ドレン受入容量が0.6ℓの補助ドレンパン機能もあります(漏水防止)。

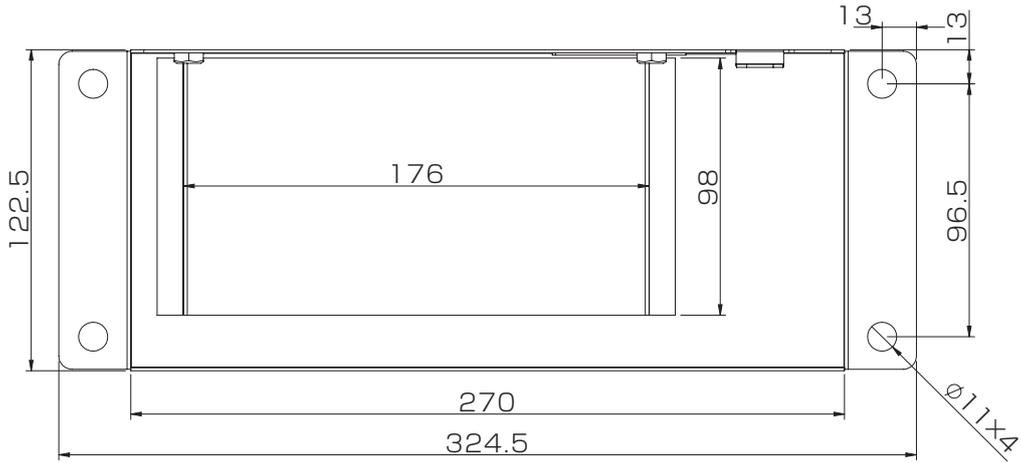
据付工事について

- ・据付工事は必ず空調の専門業者が行って下さい。据付工事の不備は、水漏れや感電、火災の原因になります。
- ・据付工事の前に必ず『据付／取扱説明書』をよくお読みのうえ、正しい手順にて作業してください。
- ・据付工事完了後は必ず試運転を行い、ドレンポンプの動作に異常がない事をご確認ください。
- ・必要に応じてナット・ワッシャーを現地手配してください。
- ・『据付／取扱説明書』は、紛失されることのないよう大切に保管してください。

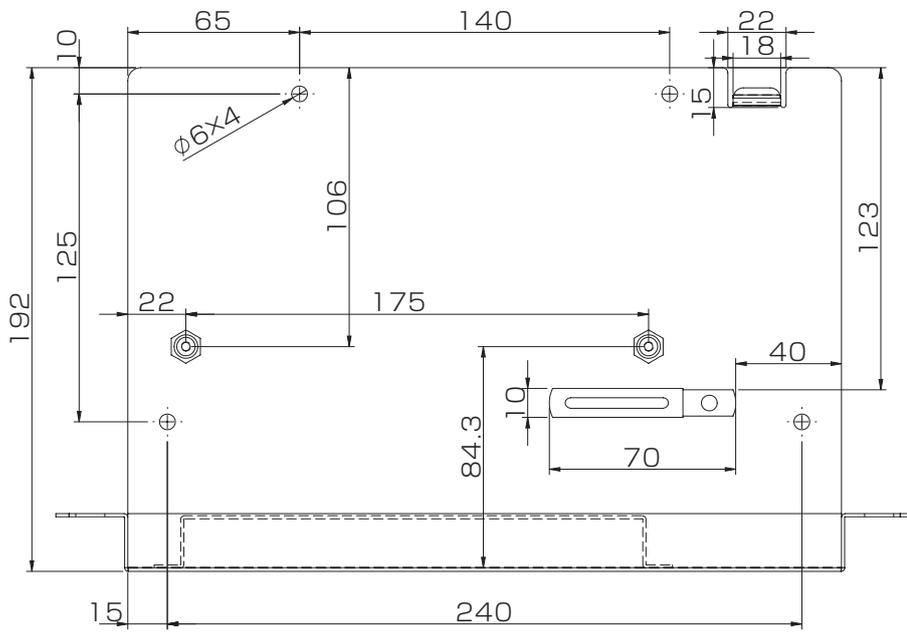
構成部品一覧

名称	ドレンポンプ取付板	ドレン入口継手	取付ネジ	据付／取扱説明書
部品			 (M4・長さ10mm)	
個数	1	1	2	1

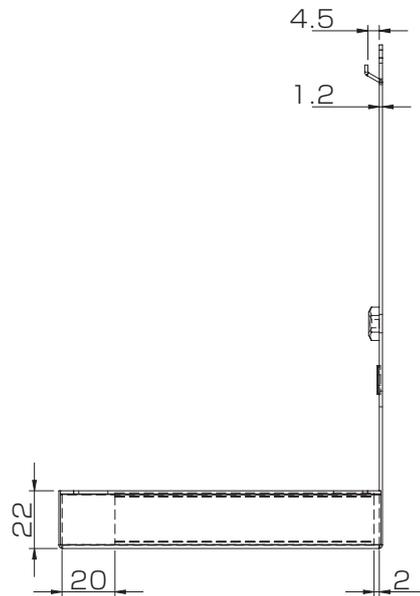
外形寸法図



平面図



正面図



側面図

据付要領

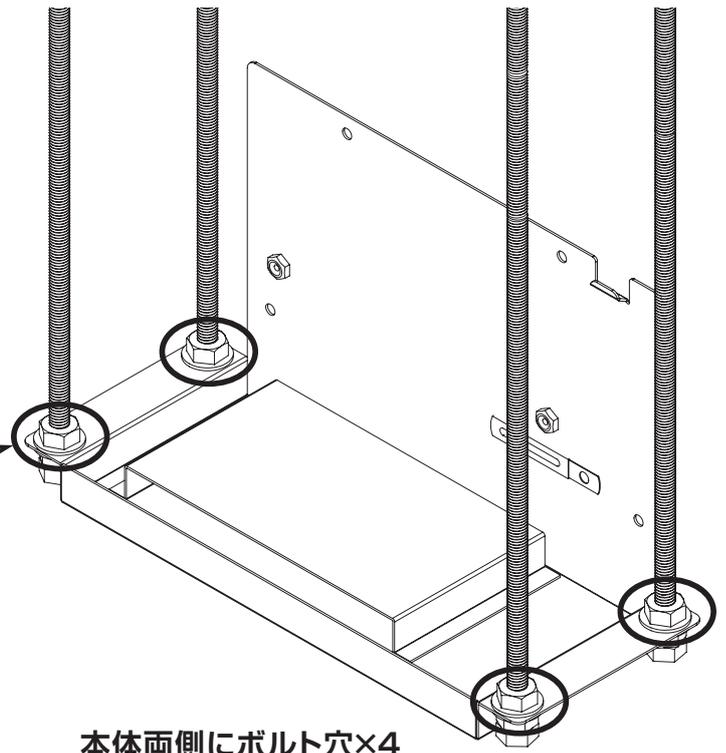
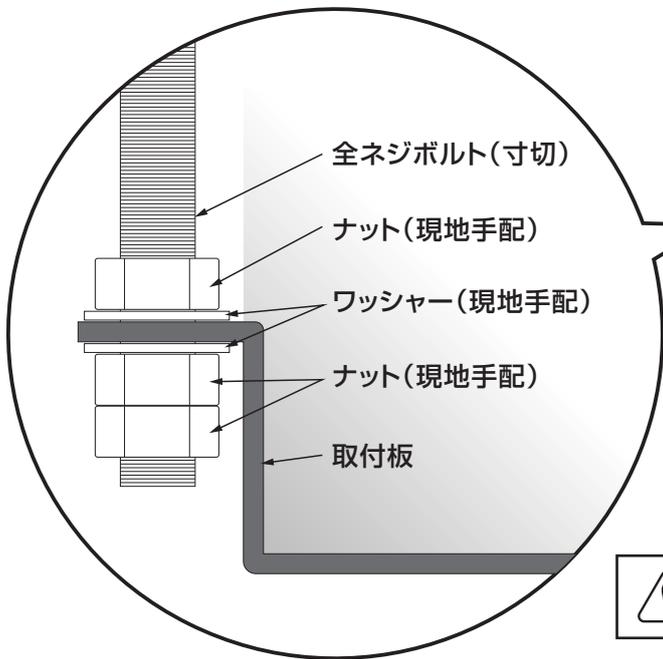


取り付ける壁が石膏ボードの場合、ボードアンカーは必ずカサ式のもので壁の厚さに適合したものをご使用ください。ボードアンカーの種類によってはネジの締め過ぎで石膏ボードが破損する場合があります（ねじ込み式ボードアンカーは使用しないでください）。

1 取付板を設置する

吊設置の場合

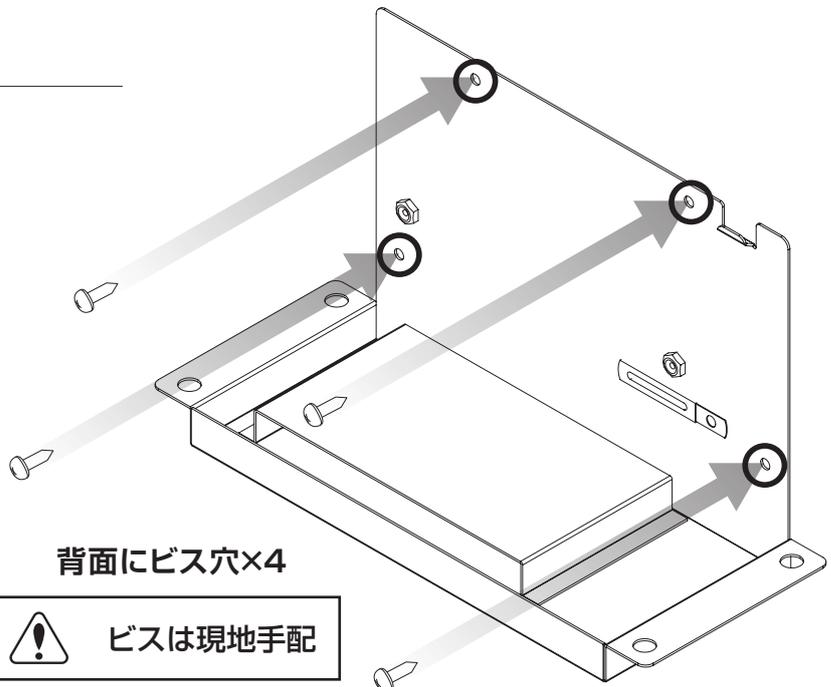
全ネジボルト(寸切)にナット(現地手配)を下図のように取付板の上側に1個、下側に2個取り付けて固定します(ダブルナット)。



ボルト・ナット・ワッシャーは現地手配

壁設置の場合

背面にある4か所のビス穴を使って、取付板を壁に固定します。



ビスは現地手配

② 取付板にドレンポンプを固定する

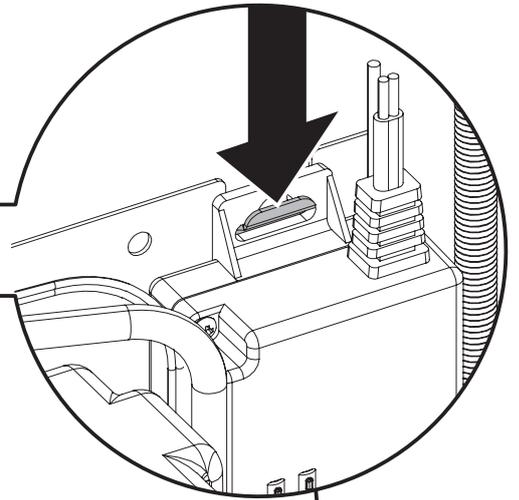


ドレンポンプは空調機よりも低い位置に水平になるように設置してください。
傾けて設置するとフロートスイッチが正常に作動せず水漏れをする恐れがあります。

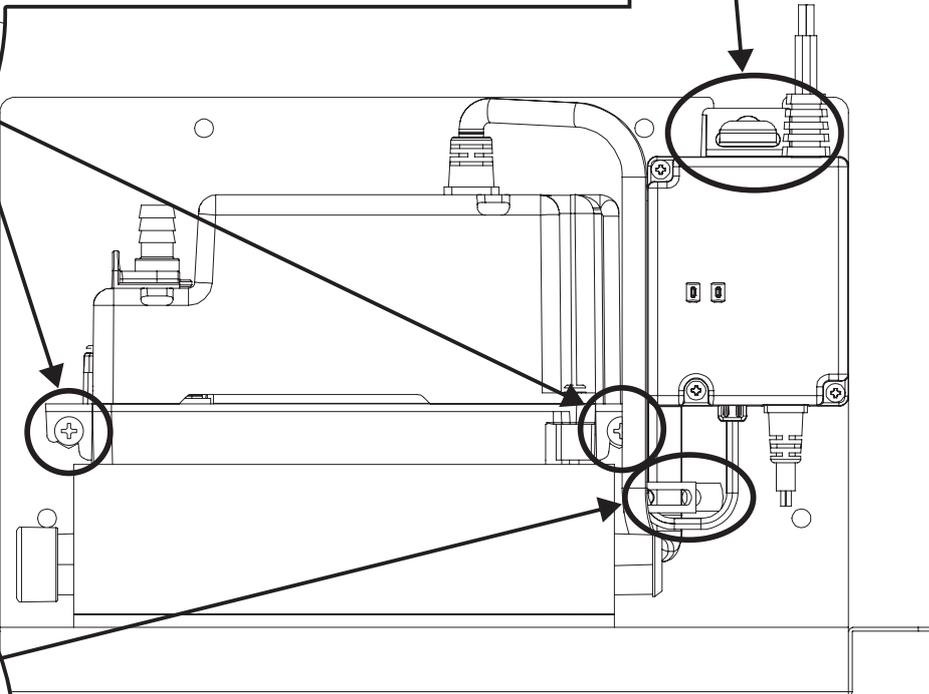
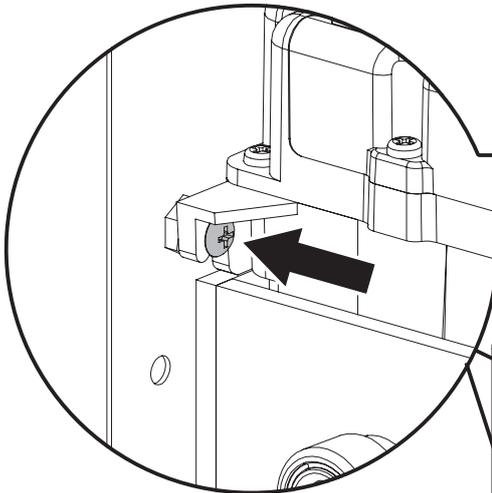
JH121T/JH122Tの場合

ビス(構成部品)で取付板にドレンポンプを固定します。
HA(JEM-A)アダプターを取付板背面のフックに引っ掛けます。
配線は取付板背面にあるコードクリップで束ねて留めてください。

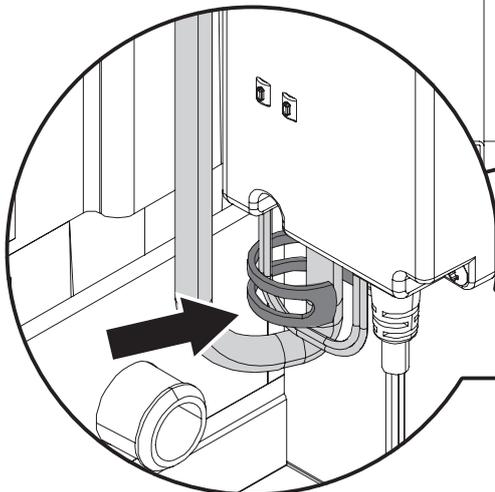
HA(JEM-A)アダプターを右上部にあるフックに引っ掛ける



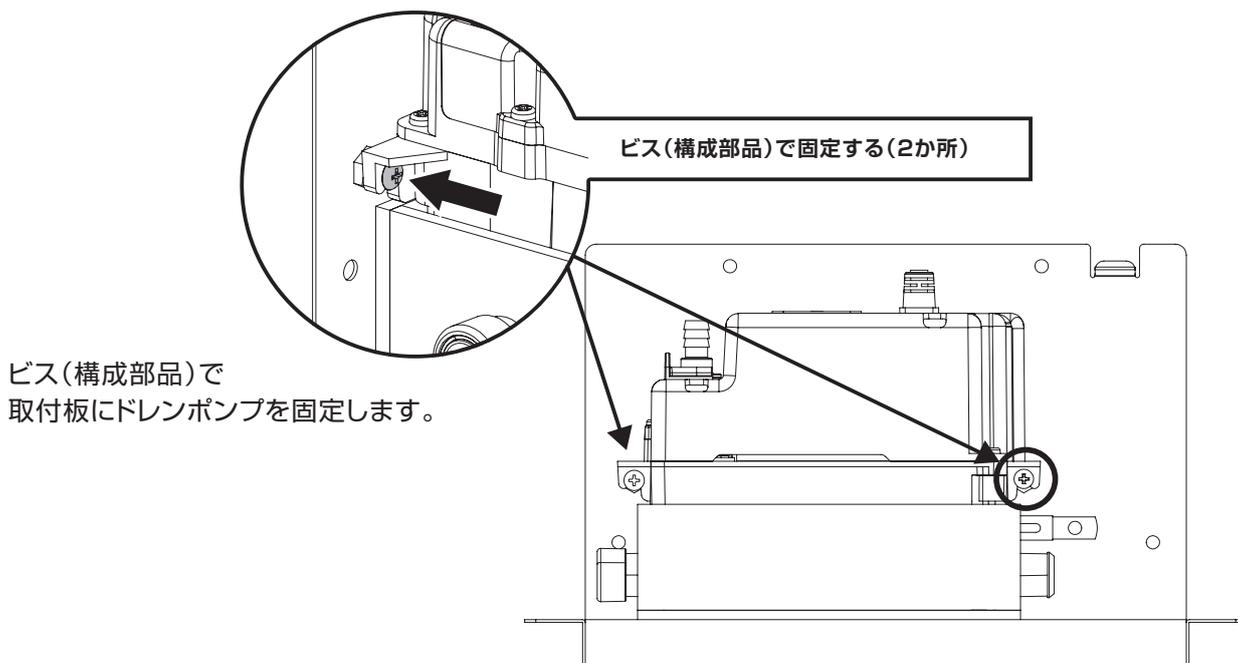
ビス(構成部品)で固定する(2か所)



コードクリップで配線を束ねて留める



HA121J / HA122Jの場合



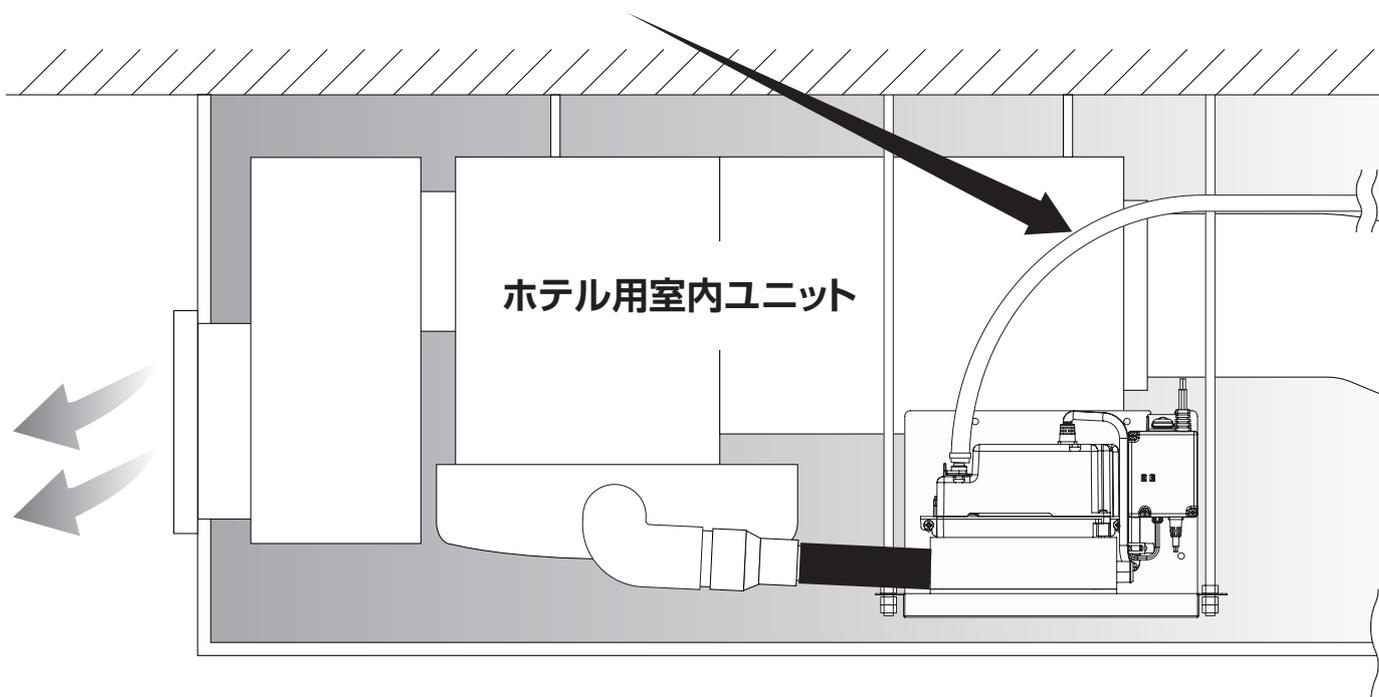
エアコンへの据付例

○ ホテル用室内ユニットへの据付例

設置方法は、環境に応じて吊または壁設置を選択してください。
(図は吊設置で表しています)

耐圧ビニールホース(現地手配)、または断熱付ホース(D9、D9-10:別売品)をご使用ください。

※結露の恐れがある高温多湿条件下でのご使用時には断熱付ホースをご使用ください。

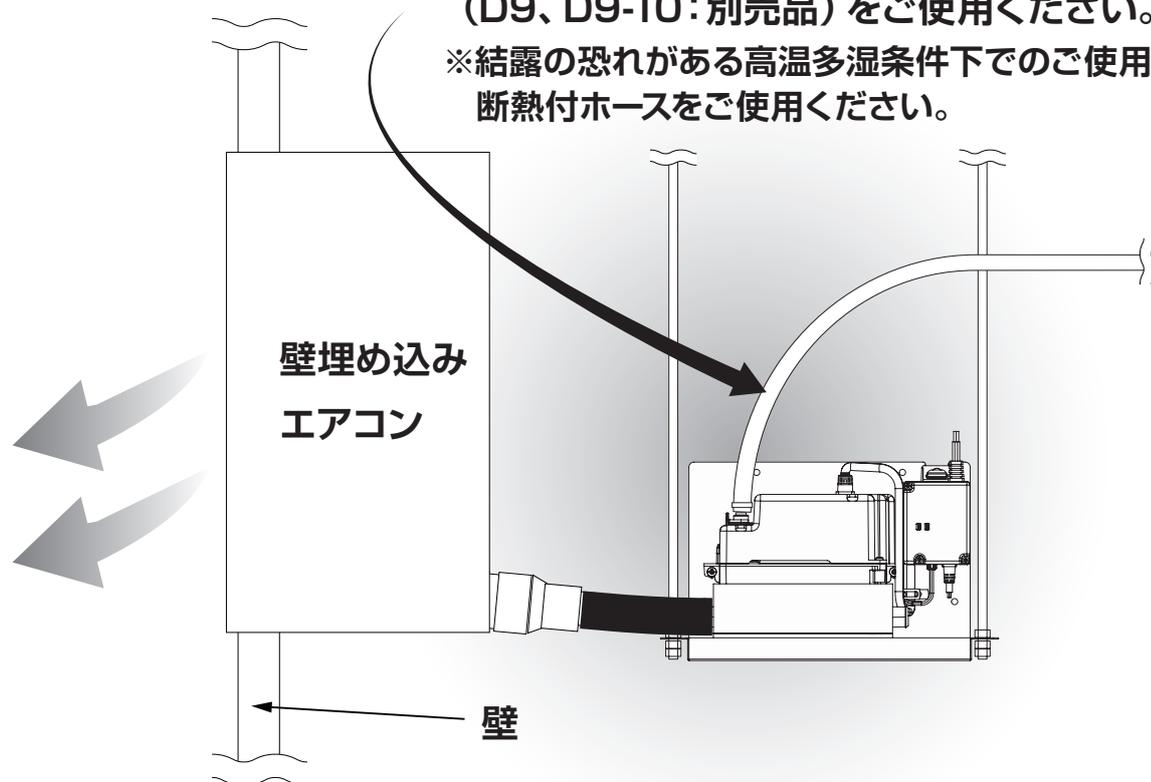


○ 壁埋め込みエアコンへの据付例

設置方法は、環境に応じて吊または壁設置を選択してください。

(図は吊設置で表しています) **耐圧ビニールホース (現地手配)、または断熱付ホース (D9、D9-10:別売品) をご使用ください。**

※結露の恐れがある高温多湿条件下でのご使用時には断熱付ホースをご使用ください。



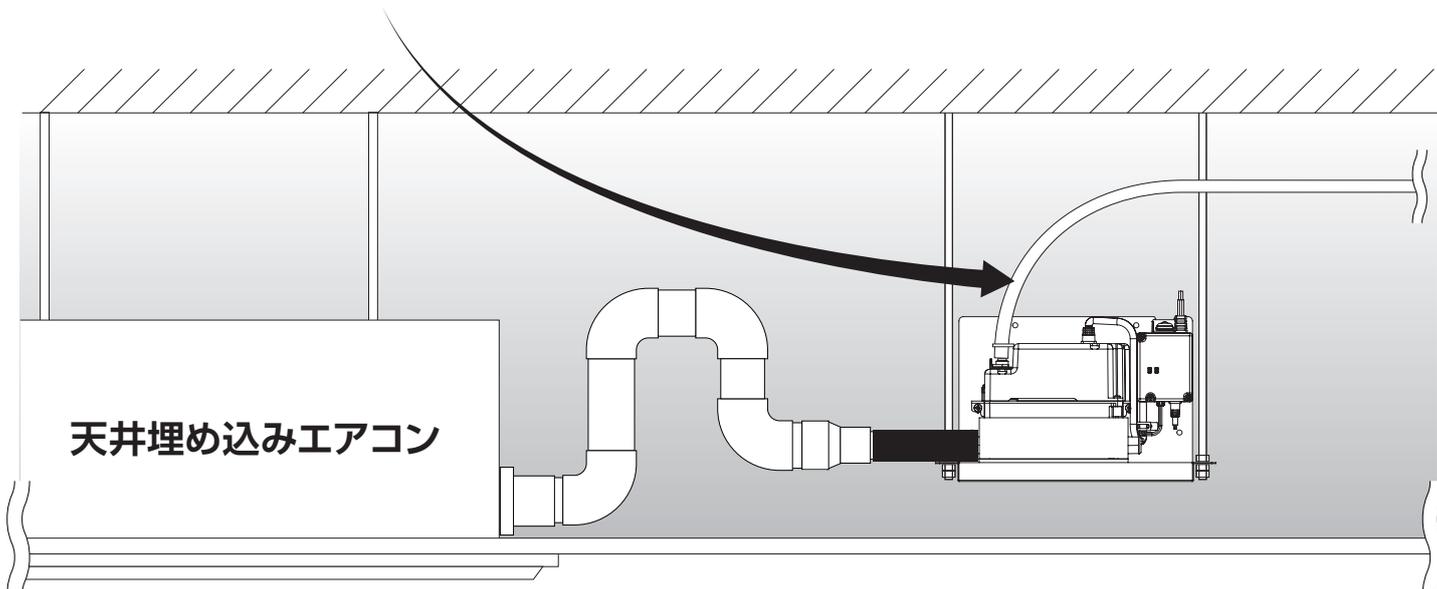
○ 天井埋め込みエアコンへの据付例

設置方法は、環境に応じて吊または壁設置を選択してください。

(図は吊設置で表しています)

耐圧ビニールホース (現地手配)、または断熱付ホース (D9、D9-10:別売品) をご使用ください。

※結露の恐れがある高温多湿条件下でのご使用時には断熱付ホースをご使用ください。



※図のエアコンは、ドレンアップ機能付きを想定しています。

株式会社 エヌ・エス・シー

〒561-0894 大阪府豊中市勝部2-6-34

TEL 06-6849-2500 / FAX 06-6849-2515